

憲法記念日を祝うつどい

テーマ

核の時代と憲法9条 自民党の改憲案を検証する

【主催】埼玉弁護士会川越支部 【後援】川越市

講師：大久保 賢一

日本弁護士連合会 憲法改正問題対策本部 核兵器廃絶PT座長

憲法9条の誕生の背景には、広島・長崎への原爆投下がありました。そのことについては、憲法制定の議会でも議論されていました。ところが、それらのことは忘れられたかのように、政府や自民党は、核に依存し、武力の行使で問題を解決する方向での改憲を急いでいます。核兵器に依存する「積極的平和主義」は、人類の破滅をもたらしかねません。

日本弁護士連合会及び埼玉弁護士会における憲法論議を牽引されてきたご経験及び研究の成果から、核の時代における憲法9条の意味合いを探ると同時に、自民党の改憲案を検証します。

2018.
5月12日 土

開場：午後1時30分

講演：午後2時～午後3時

場所：ウエスタ川越 1階第2会議室



無料
法律相談

午後3時15分～午後4時30分

午後1時30分からの申込順(予約不要)

お問い合わせ

埼玉弁護士会川越支部

〒350-0052 埼玉県川越市宮下町2-1-2福田ビル1階(裁判所隣)

TEL: 049-225-4279